



# 世界遺産登録二十周年

## 熊野本宮大社御垣内参拝

御垣内は、普段入ることができない特別な場所。  
熊野の大神様を間近に感じることができます。  
直会として地元で作られた梅ジュースが振る舞われ、  
参拝後には神職による社頭説明が行われます。

（熊野権現をより近くに体感）

熊野への参詣道である「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産に登録されて二十周年を迎えます。

古から人々の信仰の精神と奥深い自然の脅威、畏敬の念から育まれた三つの霊場、またそれをつなぐ祈りの道である参詣道は、世界に他に例がない文化的景観として二〇〇四年七月七日に蘇州で開催された第二十八回世界遺産委員会において、世界遺産として登録されました。

熊野古道は京都より本宮へと向かう紀伊路・中辺路、田辺より海岸沿いに進む大辺路の他に、真言密教の聖地高野山から本宮に至る小辺路、修験道の聖地吉野・大峯から本宮を経て那智に至る大峯奥駈道、国民の総氏神として皇祖神天照大神を祀る伊勢の神宮から至る伊勢路、と全く別の宗教を結ぶ参詣道となっております。

そしてその中心となる「熊野本宮大社は」は、三つの霊場の一つである「熊野三山」のうちの一社であり、また全国四千七百社あまりある熊野神社の総本宮でもあります。神仏習合の聖地として、主祭神（素戔嗚尊）の本体仏が一切衆生を極楽浄土へと誘う阿弥陀如来である事も象徴的です。

御創建二千五十五年を迎える今もお世界遺産登録二十周年と新たな歴史を刻む、ここ熊野本宮が蘇りの地、魂が帰る場所として、永遠に皆様の心にあり続ける特別な聖地であることを、この瑞垣内参拝から体験してください。

# 催行要件

- 期間 令和6年1月10日～令和6年12月31日  
(他の神事と重なる日は、催行できません。※1)
- 初穂料 20名まで一律16000円(21名以降、800円/人) 最大40名
- 対象要件 熊野本宮温泉郷に一泊以上滞在する団体ツアー企画で、事前にツアー企画書を熊野本宮観光協会まで提出していただき、日程調整の上催行を決定。
- 所要時間 20名様で15分程度  
(参拝者が多い場合は数回に分けての参拝となります。)  
参拝後、神職による10分程度の社頭説明があります。
- 申込方法 催行希望日2週間前までに、申込書にご記入の上熊野本宮観光協会に提出してください。(申込書は公式ウェブページ内よりダウンロードしてください。)

※1 下記、日程は恒例祭典齋行のため実施できません。

1/1-1/9 新年祭  
4/13-15 例大祭  
(その他の日についても、奉納行事と重なるなど齋行できない場合もございます。)

## 参拝者の方々への記念品



栞  
福箸  
特製クリアファイル  
記念ポストカード

※内容は変更になる場合もございます。

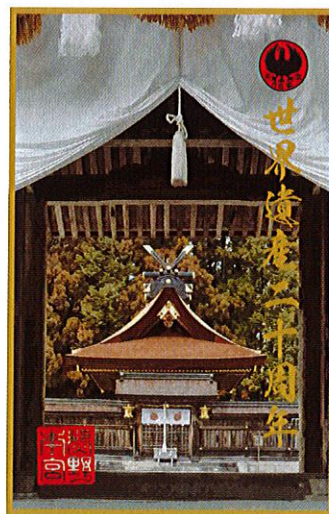
旧社地 おおゆのはら  
大斎原



大斎原もぜひお参り下さい。



一月特別限定御朱印  
(一枚千円)



飾れる御朱印  
(一枚千円)



栄光の勝守  
(一体二千円)

特別限定の御朱印や授与品をご用意して皆様の参拝をお待ちしています。

※特別御朱印のデザインは季節ごとに変ります。

限定御朱印  
(一枚五百円)



二月～四月

〈お問い合わせ先〉

熊野本宮観光協会

〒647-1731 田辺市本宮町本宮 100-1

TEL 0735-42-0735 FAX 0735-42-1606 E-mail info@hongu.jp

